

自動走行ロボットによるマンションへの商品配送サービスの実証実験を行います！ ～イオンスタイル幕張ベイパークで購入した商品をロボットがお届け～

千葉市では、幕張新都心の活性化を図るとともに、新しい時代の社会的ニーズ、ライフスタイルに対応した快適で魅力的な街を実現することを目的として設置した「幕張新都心モビリティコンソーシアム」において、様々な取り組みを推進しています。

その取り組みの一環として、人手不足が深刻化するラストワンマイル配送の課題解決や配送の効率化を目指し、自動走行ロボットを活用した新たな配送サービスの有効性を検証するための実証実験を行いますので、お知らせします。

1 実証実験概要

(1) サービス内容

- ・利用者（事前に幕張ベイパークの居住者から募集したモニター）が、店舗で購入した商品を自動走行ロボットに積み込みます。
- ・事業者によって予め設定された時間・ルートで、ロボットが商品をマンションの玄関先へ配送します。
- ・利用者は、重量物などを持ち運ぶことなく、公園や近隣店舗などに立ち寄りながら帰宅することができます。
- ・帰宅時にロボットに搭載されたタッチパネルを操作しロッカーの解錠を行い、荷物を受け取ります。

(2) 実施事業者

京セラコミュニケーションシステム株式会社

(3) 実施日時

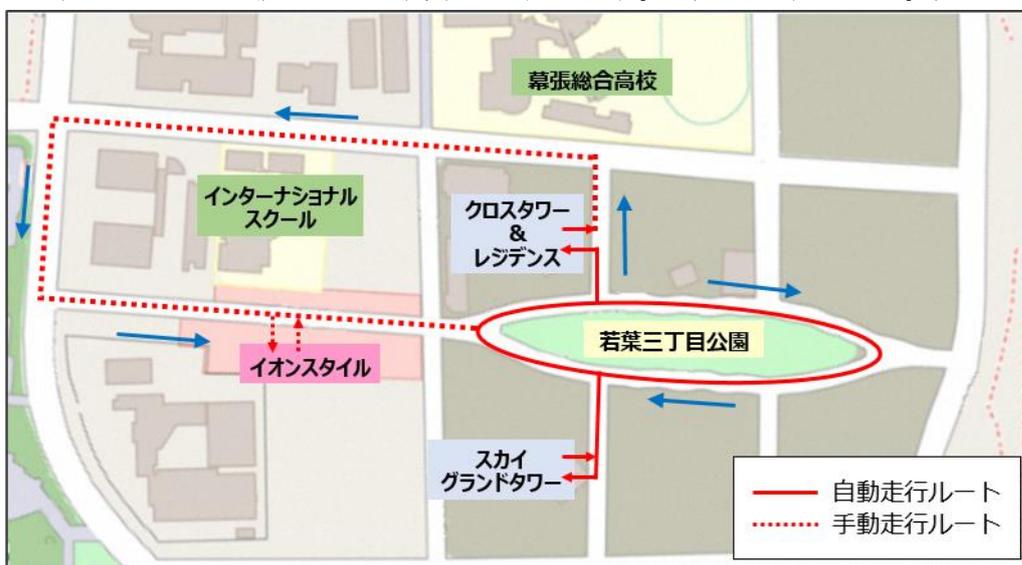
令和4年3月10日（木）から当面の間 10:00～17:00（予定）

※運行は上記日程の平日のみになります。悪天候や車両不具合等により走行中止の可能性
があります。

(4) 走行コース（下図）

美浜区若葉3丁目公園付近周回コース

※本コースを予め設定した時間帯で走行します。（1日3便の予定。）



(5) 走行車両

ア 寸法	ミニカー（長さ2.5m以下×幅1.3m以下×高さ2.0m以下） に準じた大きさ
イ ロッカー数	大（幅30.5cm×奥行45.0cm×高さ50.0cm） 5個 中（幅30.5cm×奥行45.0cm×高さ18.5cm） 5個 小（幅30.5cm×奥行45.0cm×高さ12.5cm） 10個
ウ 車両台数	1台
エ 最高速度	15km/h
オ 安全対策	ロボットは無人での自動走行となりますが、走行状況を常時遠隔監視し 自動回避が困難な状況等では近接又は遠隔操作に切り替えて走行します。

【車両イメージ】



【利用イメージ】



(6) 検証項目

ア 技術検証

- ・都市部における歩行者や自動車等混在空間に対応した自動運転動作
- ・安全な自動走行が可能な走行コースの設計 など

イ サービス検証

- ・モニター及び参加店舗へのアンケートによる地域ニーズの確認

2 デモ走行について

商品配送サービスのデモンストレーションを公開で実施します。

(1) 日時

令和4年3月18日（金）13:00～14:00（予定）

(2) 取材の申込みについて

取材を希望される方は、別紙「取材申込用紙」に出席者の氏名等必要事項を明記の上、3月16日（水）15:00までに国家戦略特区推進課へメールでお申込ください。

【メール】 tokku.POF@city.chiba.lg.jp

(3) その他

雨天等悪天候による運行中止の場合、取材希望者へ個別にご連絡します。

3 今後の取り組みについて

自動走行ロボットを活用したサービスは、今回実証する配送に限らず、移動販売や巡回警備など多岐に渡るため、継続的に実証実験を実施することで地域ニーズの把握や社会受容性の向上を目指します。

<参考1>幕張新都心モビリティコンソーシアムについて

モビリティに関わる多様な主体の積極的な参画及び産官学の連携を促し、幕張新都心における移動ニーズへの対応、移動と各種サービスの一体的、効率的な提供により、地域の活性化を図るとともに、新しい時代の社会的ニーズ、ライフスタイルに対応した快適で魅力的な街を実現し、もって持続可能な都市づくりを推進するため、令和3年2月に設立した協議会。

<参考2>京セラコミュニケーションシステム株式会社について



京セラ株式会社の経営情報システム事業部が分離独立し、1995年9月に設立。ICT技術と情報通信基盤整備や再エネ設備導入などを通じて蓄積したノウハウとを融合し、地域における物流課題の解決に向けたモビリティサービスの開発にも取り組んでいる。